

2024年7月10日

各位

会社名 成友興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 細沼 順人
(コード番号9170 名証メイン市場)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 齊藤 衛
(TEL. 03-3538-4111)

簡易株式交付による株式会社エコワスプラントの子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社を株式交付親会社とし、株式会社エコワスプラント（以下「エコワスプラント」といいます。）を株式交付子会社とする株式交付（以下「本株式交付」といいます。）を実施することを決議し、株式交付計画を作成しましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、会社法第816条の4第1項の規定に基づき、簡易株式交付の手続きにより株主総会の決議による承認を受けずに本株式交付を行う予定です。

記

1. 本株式交付の目的

(1) 当社グループの事業について

当社グループは、当社及び連結子会社3社から構成されております。連結子会社は、当社の完全子会社である、成友セキュリティ株式会社、令友工業株式会社、並びに木本建興株式会社です。当社グループは、環境事業、建設事業及び環境エンジニアリング事業を営み、再開発等の都市更新を下支えし、将来を先取りした企業を目指して、事業活動を行っております。首都圏を中心に、環境事業として建設系産業廃棄物等の収集運搬及び中間処理並びに再資源化、建設事業として都市インフラ等の道路舗装・土木・土地造成・上下水道工事を主な事業内容としております。当社の強みとして、これらの事業の連携によりワンストップ体制を整えております。持続可能な企業とすべく人材採用・育成に積極的に取り組み、マーケットの拡大、広域的な事業展開を進めています。

(2) 子会社化する目的について

株式交付子会社とするエコワスプラントは、東京都西多摩郡日の出町に2工場の産業廃棄物中間処理工場を有し、主に住宅を新築する際の建設工事で排出される建設混合廃棄物の収集運搬、中間処理及び再資源化を行っております。エコワスプラントの主な顧客は、ハウスメーカーやゼネコンとなり、受入れた建設混合廃棄物を適切に精選別し、異物除去、破碎、圧縮等を行っており、その再資源化率は高水準で推移していると考えております。

当社においてこれまで他社に処理を委託せざるを得ない建設混合廃棄物をグループ一括で受注できることにより、相互で市場の開拓が可能となる他、当社の主な取引先がゼネコン、エコワスプラントの主な取引先がハウスメーカーであるため、市場領域の拡大を見込むことができます。また、取扱廃棄物の種類が増加するだけでなく、中間処理の方法として、圧縮・梱包、熔融など事業範囲の拡大に寄与し、さらには、エコワスプラントの建設混合廃棄物の中間処理後の残渣物の処理について、当社の城南島事業所が繋がりを持つセメントメーカーとエコワスプラントを繋げる事で更なる資源循環が進み、当社の理念である他企業との再資源化の推進をより一層前進させ、今後も予想される都市更新に対して資源の有効活用を基礎とした新たな価値を提供することが可能になると考えております。これらのことから、当社及びエコワスプラントの統合は、両社の中長期的な企業価値向上につながるものと判断し、同社を子会社化することとしました。

なお、本件は株式交付制度により、エコワスプラントの株式を50.7%取得し、同社を子会社化することを予定しております。50.7%とした背景は、解体、環境事業に知見のある現大株主がエコワスプラントの株式を一部保有することで、当社の子会社とした以後も経営に関与いただくことが可能となり、さらに、当社株式を現大株主に交付することで当社の企業価値向上及びエコワスプラントへの継続的なコミットメントに対するインセンティブにつながると判断したためであります

2. 本株式交付の要旨

(1) 本株式交付の日程

株式交付計画承認の当社取締役会	2024年7月10日(水曜日)
株式交付子会社の株式の譲渡の申込期日	2024年7月26日(金曜日)
株式交付の効力発生日	2024年8月8日(木曜日)

- (注1) 本株式交付は、会社法第816条の4第1項の規定に基づき、簡易株式交付の手続きにより当社の株主総会の決議による承認を受けずに行うことを予定しております。
- (注2) 上記日程は、本株式交付に係る手続き進行上の必要性その他の事由によって必要となる場合には、両社の合意により変更されることがあります。
- (注3) 本株式交付については、金融商品取引法による有価証券届出書の効力発生を条件としております。

(2) 本株式交付の方式

当社を株式交付親会社、エコワスプラントを株式交付子会社とする株式交付です。本株式交付は、会社法第816条の4第1項の規定に基づき、簡易株式交付の手続きにより当社の株主総会の決議による承認を受けずに行うことを予定しております。また、当社は、本株式交付に係る株式交付子会社の株式の譲渡の申込期日である2024年7月26日までに、エコワスプラントの株主との間で、エコワスプラントの発行済株式1,200株のうち608株について、当社が本株式交付に際して譲り受ける株式交付子会社の株式の総数として譲渡しを受ける旨の総数譲渡し契約を締結することを予定しております。かかる総数譲渡し契約が締結された場合には、会社法第774条の6の規定に基づき、同法第774条の4(株式交付子会社の株式の譲渡しの申込)及び同法第774条の5(株式交付親会社が譲り受ける株式交付子会社の株式の割当て)に定める手続きを行いません。

(3) 本株式交付に係る割当ての内容(株式交付比率)

当社は、エコワスプラントの普通株式1株に対して、当社の普通株式289,473,684,210,526株を割当て交付いたします。なお、当社が本株式交付によりエコワスプラントの株式に係る割当てとして交付する当社の普通株式は、全て当社が新規に発行する株式です。また、当社が譲り受けるエコワスプラントの普通株式は608株(50.7%)で、当社が株式会社大岳カンパニーに割当てる新規発行株式は176,000株で、2024年7月10日時点における当社の発行済株式総数2,576,240株に対する割合は6.8%となります。本株式交付に際して当社がエコワスプラントの株式の譲渡人に交付する当社の株式の数に1株に満たない端数が生じた場合には、会社法第234条の規定により、その端数の合計数(その合計数に1に満たない端数がある場合は切り捨てるものとします。)に相当する当社の普通株式を売却し、その端数に応じてその代金を当該譲渡人に交付いたします。

(4) 本株式交付に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

株式交付子会社であるエコワスプラントは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

3. 本株式交付に係る割当て等の内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、株式交付比率の決定にあたり、その公平性・妥当性を確保するため、当社及びエコワスプラントから独立した第三者算定機関である株式会社ユニヴィスコンサルティング(以下「ユニヴィス」といいます。)に株式交付の算定を依頼しました。当社は、ユニヴィスから提出を受けた株式交付比率の算定結果をふまえ、両社の財政状況・資産状況・将来の見通し等の要因を総合的に勘案した上で、慎重な検討を重ねてまいりました。その結果、当社は、上記2.(3)「本株式交付に係る割当ての内容(株式交付比率)」に記載のとおりとすることが妥当なものであり、それぞれの株主の利益に資するとの判断に至りました。

(2) 算定に関する事項

① 算定機関の名称並びに当社及びエコワスプラントとの関係

当社は、当社並びにエコワスプラントから独立した第三者算定機関であるユニヴィスに依頼し、2024年7月9日付で、エコワスプラントの株式価値に関する算定書を取得しました。現時点において、株式価値に関する算出根拠の数値に変更がないため、当該算定結果を使用いたします。なお、ユニヴィスは当社及びエコワスプラントの関連当事者には該当せず、当社及びエコワスプラントとの間で重要な利害関係を有しておりません。

② 算定の概要

当社株式については、名古屋証券取引所メイン市場に上場しており、市場株価が存在することから市場株価法（算定基準日を2024年7月9日とし、算定基準日の終値及び算定基準日から遡る、1か月、3か月、6か月の各期間の株価終値の出来高加重平均を採用いたしました。株価については、近時の値であるほうが、最近のトレンドを反映しやすいという利点がある一方で、期間が短期であると、一時的な要因による価格変動の影響を受けるという問題があり、いずれの期間がベストであるとも判断できないため、これらの値の最小値から最大値を市場株価法による算定結果としております。

採用手法	普通株式1株当たりの算定結果（円）
市場株価法	1,652～1,900

ユニヴィスは、エコワスプラントの株式について、非上場会社であるため市場株価が存在せず、将来清算する予定のない継続企業であるため、DCF（ディスカウント・キャッシュ・フロー）法による算定を採用いたしました。算定については、エコワスプラントが作成した2024年3月期～2026年3月期までの財務予測を基本として、将来キャッシュフローを算定し、割引率を10.29%～11.00%として現在価値に割り引くことによって企業価値を評価し算定しております。なお、算定の対象とした財務予測に大幅な増減益は見込んでおりません。ユニヴィスが算定した、エコワスプラント普通株式の1株当たりの株式価値の算定結果は以下のとおりです。

採用手法	普通株式1株当たりの算定結果
DCF法	491,577円～633,177円
株主価値	589,892,552円～759,812,989円

この結果、当社の普通株式1株当たりの株式価値を1とした場合の、エコワスプラントの普通株式1株に対する株式交付比率の算定結果は以下のとおりです。

	株式交付比率の算定結果
普通株式	289.473684210526

ユニヴィスは、エコワスプラントの株式価値の算定に際して、当社から提供を受けた情報及び一般に公開された情報等を原則としてそのまま採用し、採用したそれらの情報が、全て正確かつ完全なものであることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。また、エコワスプラントと当社及び当社グループの資産または負債（偶発債務を含みます。）について、個別の各資産、各負債の分析及び評価を含め、独自に評価、鑑定または査定を行っておりません。加えて、エコワスプラントと当社の財務予測については両社の経営陣による現時点で可能な最善の予測と判断に基づき合理的に作成されたことを前提としております。

(3) 上場廃止となる見込み及びその事由

当社が上場廃止となる見込みはありません。

(4) 公正性を担保するための処置

当社は、本株式交付における株式交付比率の公正性・妥当性を確保するため、上記4.(2)「算定に関する事項」に記載のとおり、両社から独立した第三者算定機関に株式交付比率の算定を依頼す

ることとし、その算定結果の提出を受けました。当社はかかる算定結果を参考として、エコワスプラントとの間で慎重に交渉・協議をおこない、その結果両社で合意された株式交付比率により本株式交付を行うことといたしました。

4. 株式交付当事会社の概要

(1) 株式交付親会社

(1) 名称	成友興業株式会社
(2) 事業内容	建設工事業、産業廃棄物処理業、汚染土壌処理業、再生建設資材生産販売事業、運送事業
(3) 設立年月日	1975年3月12日
(4) 本店所在地	東京都あきる野市草花1141番地1
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 細沼 順人
(6) 資本金の額	327,469,100円
(7) 発行済株式数	2,576,240株
(8) 事業年度の末日	9月30日
(9) 従業員	224名(2023年9月末現在)
(10) 主要取引先	国土交通省、東京都、大手建設会社、大手道路会社
(11) 大株主及び持株比率	株式会社細沼 49.99% 細沼 順人 25.99% 細沼 菜穂子 10.33% 株式会社山崎砂利商店 5.13% 成友興業従業員持株会 2.73% (2024年6月30日現在)
(12) 主要取引銀行	三菱UFJ銀行 立川支店 多摩信用金庫 秋川支店 みずほ銀行 八王子支店 りそな銀行 福生支店 西武信用金庫 福生支店

最近3年間の業績

(単位：千円)	成友興業株式会社(連結)		
決算期	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期
純資産	3,471,576	3,674,789	3,984,219
総資産	11,181,826	10,520,648	11,601,568
1株当たり純資産(円)	2,763.77	2,925.56	3,171.90
売上高	11,856,502	11,071,170	12,262,085
経常利益	373,702	311,961	523,999
親会社株主に帰属する当期純利益	236,939	279,197	358,982
1株当たり当期純利益	188.63	222.27	285.79

(2) 株式交付子会社

(1) 名称	株式会社エコワスプラント	
(2) 所在地	東京都西多摩郡日の出町平井 22 番地 10	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 浅尾洋和	
(4) 事業の内容	産業廃棄物中間処理業 他	
(5) 資本金	60 百万円(2024 年 6 月末時点)	
(6) 設立年月日	1999 年 1 月 18 日	
(7) 発行済株式数	1,200 株	
(8) 決算期	3 月末	
(9) 従業員数	81 名	
(10) 主要取引先	大手建設会社、ハウスメーカー、解体業者、製造業者	
(11) 大株主及び持株比率	株式会社大岳カンパニー 100.00%(2024 年 6 月 30 日現在)	
(12) 当事会社間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	産業廃棄物の処理委託取引あり
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(13) 主要取引銀行	多摩信用金庫 南口支店 りそな銀行 福生支店 きらぼし銀行 立川支店 みずほ銀行 立川支店 群馬銀行 立川支店	

最近 3 年間の業績

(単位：千円)	株式会社エコワスプラント		
決算期	2022年 3 月期	2023年 3 月期	2024年 3 月期
純資産	260,134	377,439	197,893
総資産	1,143,383	1,143,577	1,180,601
1 株当たり純資産 (円)	216,778.86	314,532.62	164,911.22
売上高	1,207,105	1,311,589	1,425,092
経常利益	137,855	176,031	168,773
親会社株主に帰属する当期純利益	93,089	117,304	120,454
1 株当たり当期純利益	77,574.77	97,753.75	100,378.6

5. 本株式交付後の状況

(1) 本株式交付による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期について上記「4. 本株式交付当事会社の概要」に記載の内容から変更はありません。

(2) 本株式交付によるエコワスプラントの商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期について上記「4. 本株式交付当事会社の概要」に記載の内容から変更はありません。

6. 会計処理の概要

本株式交付は、企業結合に関する会計基準における取得に該当する見込みです。本処理によりのれん(もしくは負ののれん)が発生する見込みですが、現時点では確定しておりません。

7. 今後の見通し

本株式交付による2024年9月期業績への影響は現在精査中であり、2024年5月9日に公表した2024年9月期の業績予想に織り込まれておりません。今後、業績への影響については精査が完了次第お知らせいたします。

以上